



代表取締役 小笠原公彦

皆さまこんにちは。

余寒厳しく春の訪れが待ち遠しいこの頃ですが いかがお過ごしですか？
まずはこの度の令和6年能登半島地震により犠牲となられた方々に深く哀悼の意を表するとともに、被災された皆様、ご家族・関係者の皆様に心よりお見舞い申し上げます。また、被災者の救済と被災地の復興支援のためにご尽力されている方々に深く敬意を表します。

被災地域の皆様の安全と、一日も早い復興をお祈り申し上げます。

さて、2月11日は『建国記念日』ですね。違いました、『建国記念の日』でした。「記念日」と「記念の日」の違いは、歴史的事実として日付が確定しているか、していないかによるようです。

多くの国は「この日に国が建国された」と日付が歴史的事実として確定しています。例えばアメリカは1776年の大陸会議でアメリカ独立宣言に署名された7月4日が建国記念日です。またイギリスから独立したガーナなどのように建国記念日を「独立記念日」としている国は世界に多く存在します。しかし、日本の建国の日付は明確ではないようです。

明治時代に日本の起源を祝日にしようとする動きから、神武天皇即位の2月11日を日本の歴史が始まる日として「紀元節」に制定されましたが、戦後に紀元節は廃止となりました。けれど多くの国民が建国を記念する日を望んでいたため、1967年に「建国記念の日」となって今日に至っています。「建国記念日」制定に関する法案を提出しても、神武天皇は日本神話の人物であり実在しなかったとの理由で却下になるなどの紆余曲折を経て、1963年に名称に「の」を入れることで、建国された事そのものを記念する日であると解釈できるようにし、1966年に「建国記念の日」を定める祝日法改正案が成立しました。

神武天皇即位から今年が2684年目と、日本は他の諸外国と比べてダントツに歴史が長いので史実についての明確な事実の立証が難しいようです。

そう考えると「の」の付かない日付が明確な祝日というのは「元日」・「憲法記念日」・「天皇誕生日」だけです。2月は節分や立春、旧正月や天皇誕生日など何かと節目を感じる月です。

暖かい春に向けてもう一息です！くれぐれもお身体を大切にお過ごしください。

謹んで能登半島地震災害のお見舞いを申し上げます。

このたび能登地方を震源とする大規模地震により犠牲となられた方々に心よりお悔み申し上げるとともに、被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。
また、被災地におきまして救済と復旧・復興支援等の活動にご尽力されている方々に深く敬意を表します。株式会社ソーラープロジェクト大社は石川県を通じて義援金を送金させていただきました。
被災地域のみなさまの安全確保、そして一日も早い復旧・復興を衷心よりお祈り申し上げます。

石川県HP 令和6年能登半島地震に係る災害義援金の受付について



知っているようで知らない『かも』しれない大人の食事マナー

マナーや礼儀作法は、相手のことを思いやり、気持ちよく生活するための行動です。わたしたちの日々の暮らしには、さまざまな礼儀作法(マナー)があります。ここでは、とくに欠かすことのできないテーブルマナーの一部をご紹介します。



実はマナー違反

箸をひっくり返して料理を取る

料理を取り分けるときに、箸をひっくり返して取ると汚れたままで食べ続けることになり、何かで箸を拭いても見苦しいです。お店の方にリクエストするか割り箸が置いてあれば取り分け用のものを作りましょう。



グラスを当てて乾杯する

ワイングラス同士を合わせての乾杯は基本的にNGです。グラスを傷つけないようにそっと掲げる程度にしましょう

手皿をそえる

手のひらの上に食べ物がこぼれると手が汚れて行儀が悪いとされています。小皿や器を手にとって口元まで運んで食べます。



シャリに醤油をつける

- 醤油皿に米粒が落ちて下品
- ふんわり握ってくれた職人に失礼
- 醤油がつきすぎて味が濃くなる

香水をつける

料理には「香り」も含まれます。香水など香りの強いものを身に付けていくのは厳禁です。同様に、柔軟剤のニオイにも注意が必要です。食事中のたばこも同様です。



ワンランクUPマナー

割箸は上下に割る



割箸を左右に割ると隣の人に肘が当たってしまう恐れがあります。割箸は水平にもって膝上で上下に割りましょう。

スマホや時計はしまう



寿司屋のカウンターの白木は傷つきやすいため貴金属は

はずしておきます。食事をするテーブルは料理をサーブしやすいように配置されています。写真を撮りたいからとスマホを置いておくのは「育ち」を疑われる行為です。

乾杯のグラスは年長者より低い位置で



乾杯の際には目上の人より

グラスを少し下げるのがマナーです。必ず両手で持ちましょう。また丈夫なジョッキなど以外は「カチン!」と合わせないのが基本です。

ワイングラスは持たない



ワインを注がれる際にグラスを持つと体温でワインの味が変化したり注ぐ側も

やりにくいのでワインを注いで貰う際は、目でソムリエさんに合図をし、グラスをテーブルに置いたまま、注いでもらいます。



令和6年・西暦2024年・皇紀2684年
1月5日出雲教北島国造館にて
御祈念をして頂きました。

(昨年の11月に懸け替えられた大注連縄は長さ5.5m、中心の太さ約3m、重さ約500kgです)

2月4日は、立春大吉豆腐

2月3日は節分。2月4日は立春です。古来より豆腐は「白い豆腐には邪気を追い祓うほどの霊力が宿る」と伝えられ、身を清める食べ物であると考えられていました。2月3日(節分)に豆腐を食べると、罪穢れを祓われる。2月4日(立春)に豆腐を食べると、清められた体に幸せを呼び込むと言われています。太巻きもいいですが、節分・立春には**立春大吉豆腐**を食べて身を清めましょう。



株式会社

ソーラープロジェクト大社

本社：〒699-0722島根県出雲市大社町北荒木1057-4

☎ 0120-830-352

お電話受付時間/10：00～19：00・ショールーム営業時間/10：00～17：00・土日曜日にも対応/定休日：水曜日



古事記 神武天皇偏

日本人には自然の木や石、水、あらゆるものに神様が宿るといふ考えがあります。祖先から受け継いだ宗教を超えた「おてんとうさまがみているよ」という子供でも分かる教え、それは『古事記』の神々から学んだものでした。日本で一番古く、国家が編纂した公的な歴史書を個人の表現でお伝えしています。至らない点はどうかご容赦の程、宜しくお願い致します。

<大当たり〜❤>

さてさて、そんなこんなで神倭伊波禮毘古命(かむやまといわれびこのみこと)は「神武天皇」としてやまとの国の橿原に宮殿を建てられて、ここから日本の国土全体をお治めになるようになったの。

神武天皇が日向におられた頃、阿比良姫(あひらひめ)というお后の間には既に、二人の男の子がいたんだけど、新しい宮殿の皇后の募集をすることになったのね。そこでマッチング紹介されたのが三輪の大物主神の娘の伊須氣余理比売(いすけよりひめ)。ここでこの伊須氣余理比売(いすけよりひめ)の誕生秘話を少し紹介しておくわ。

ある日、大物主神が勢夜陀多良比売(せやだたらひめ)という、とってもきれいなお姫様に恋しちゃったの♡
姫とコンタクト取るにはどうしたらいいかな〜って悩みながら河辺を歩いてたらなんとそのお姫様もその河にいるじゃないですか(；°)アァー!!

チャンス到来! そのまま猛アタックするのかと思いきや、大物主神ったら何を思ったのか、真っ赤な「矢」に姿を変えてそのまま姫の居る河下に流れ下って行ったの。

河上から桃・・・ならぬ真っ赤な矢が流れて来て、不思議に思った姫はその矢を拾い上げてお持ち帰りしたわ。

姫の家に入れてもらって大喜びで姿を現したイケメン大物主を見て姫も一目惚れ♡二人は幸せに結ばれました・・・とさ。

(●▽●;)ゞ
まさに大物主の矢が姫のハートに刺さったってことね。(°▽°*)♪



そんないきさつで生まれた伊須氣余理比売(いすけよりひめ)は、お母様譲りで当然超美人。で、神武天皇のお目に留まって天皇のお后として宮中に入られてから3人の御子を授かったの。こうして神武天皇は二人のお后との間に合計5人の子供をもうけられて137歳で崩御されました。(めっちゃ長寿!)

神武天皇がお亡くなりになってから、異母兄弟の間で皇位争いが起こったり、せっかく天皇になられても短命だったり他にもめっちゃいろいろあるんだけど、それでも令和6年の今日まで途切れることなく天皇の家系はずっと続いているのよね。

神武天皇が即位されてから今年でなんと2684年よ!!
2684年前の2月1日に神武天皇が即位されてから日本の皇室は世界で唯一万世一系の最古の皇室として「ギネス世界記録」にもちゃんと認定されているのよね。

実在性に諸説があるって説もある、初代の神武天皇から25代の武烈天皇までを除いたとしても1500年以上だからやっぱり一番長くて世界でダントツ、ぶっちぎりのトップランナーなの。
スゴ〜イo(*^▽^*)o~♪



さあこれからは神武天皇以降の天皇の方々の波乱万丈の歴史をご紹介していくから楽しみにしててね。
きじこでした〜
(^▽^)/”””マァー!!



【保存版】

何かと便利な 年号・西暦・干支・年齢の早見表

年号	西暦	年齢	干支	年号	西暦	年齢	干支
令和6年	2024年	0歳	辰	昭和42年	1967年	57歳	未
令和5年	2023年	1歳	卯	昭和41年	1966年	58歳	午
令和4年	2022年	2歳	寅	昭和40年	1965年	59歳	巳
令和3年	2021年	3歳	丑	昭和39年	1964年	60歳	辰
令和2年	2020年	4歳	子	昭和38年	1963年	61歳	卯
令和元年	2019年	5歳	亥	昭和37年	1962年	62歳	寅
平成31年				昭和36年	1961年	63歳	丑
平成30年	2018年	6歳	戌	昭和35年	1960年	64歳	子
平成29年	2017年	7歳	酉	昭和34年	1959年	65歳	亥
平成28年	2016年	8歳	申	昭和33年	1958年	66歳	戌
平成27年	2015年	9歳	未	昭和32年	1957年	67歳	酉
平成26年	2014年	10歳	午	昭和31年	1956年	68歳	申
平成25年	2013年	11歳	巳	昭和30年	1955年	69歳	未
平成24年	2012年	12歳	辰	昭和29年	1954年	70歳	午
平成23年	2011年	13歳	卯	昭和28年	1953年	71歳	巳
平成22年	2010年	14歳	寅	昭和27年	1952年	72歳	辰
平成21年	2009年	15歳	丑	昭和26年	1951年	73歳	卯
平成20年	2008年	16歳	子	昭和25年	1950年	74歳	寅
平成19年	2007年	17歳	亥	昭和24年	1949年	75歳	丑
平成18年	2006年	18歳	戌	昭和23年	1948年	76歳	子
平成17年	2005年	19歳	酉	昭和22年	1947年	77歳	亥
平成16年	2004年	20歳	申	昭和21年	1946年	78歳	戌
平成15年	2003年	21歳	未	昭和20年	1945年	79歳	酉
平成14年	2002年	22歳	午	昭和19年	1944年	80歳	申
平成13年	2001年	23歳	巳	昭和18年	1943年	81歳	未
平成12年	2000年	24歳	辰	昭和17年	1942年	82歳	午
平成11年	1999年	25歳	卯	昭和16年	1941年	83歳	巳
平成10年	1998年	26歳	寅	昭和15年	1940年	84歳	辰
平成9年	1997年	27歳	丑	昭和14年	1939年	85歳	卯
平成8年	1996年	28歳	子	昭和13年	1938年	86歳	寅
平成7年	1995年	29歳	亥	昭和12年	1937年	87歳	丑
平成6年	1994年	30歳	戌	昭和11年	1936年	88歳	子
平成5年	1993年	31歳	酉	昭和10年	1935年	89歳	亥
平成4年	1992年	32歳	申	昭和9年	1934年	90歳	戌
平成3年	1991年	33歳	未	昭和8年	1933年	91歳	酉
平成2年	1990年	34歳	午	昭和7年	1932年	92歳	申
平成元年	1989年	35歳	巳	昭和6年	1931年	93歳	未
昭和64年				昭和5年	1930年	94歳	午
昭和63年	1988年	36歳	辰	昭和4年	1929年	95歳	巳
昭和62年	1987年	37歳	卯	昭和3年	1928年	96歳	辰
昭和61年	1986年	38歳	寅	昭和2年	1927年	97歳	卯
昭和60年	1985年	39歳	丑	昭和元年	1926年	98歳	寅
昭和59年	1984年	40歳	子	大正15年			
昭和58年	1983年	41歳	亥	大正14年	1925年	99歳	丑
昭和57年	1982年	42歳	戌	大正13年	1924年	100歳	子
昭和56年	1981年	43歳	酉	大正12年	1923年	101歳	亥
昭和55年	1980年	44歳	申	大正11年	1922年	102歳	戌
昭和54年	1979年	45歳	未	大正10年	1921年	103歳	酉
昭和53年	1978年	46歳	午	大正9年	1920年	104歳	申
昭和52年	1977年	47歳	巳	大正8年	1919年	105歳	未
昭和51年	1976年	48歳	辰	大正7年	1918年	106歳	午
昭和50年	1975年	49歳	卯	大正6年	1917年	107歳	巳
昭和49年	1974年	50歳	寅	大正5年	1916年	108歳	辰
昭和48年	1973年	51歳	丑	大正4年	1915年	109歳	卯
昭和47年	1972年	52歳	子	大正3年	1914年	110歳	寅
昭和46年	1971年	53歳	亥	大正2年	1913年	111歳	丑
昭和45年	1970年	54歳	戌	大正元年	1912年	112歳	子
昭和44年	1969年	55歳	酉	明治45年			
昭和43年	1968年	56歳	申	明治44年	1911年	113歳	亥